「知的障がい者に暖かい太陽の光をあてるようにしなければならない。その人達の住むところ・集まるところは、陽光のサンサンとふりそそぐ、陽のあたる丘でなければならない。」その意味で「陽の丘」と名づけた。

深瀬　孝一

陽の丘

（１５２号）令和７年１月発行
発行　堺愛育会　　曽根　政美
編集　堺愛育会
〒593-8312 堺市西区草部４９３番１
あすなろ授産所内
TEL 072-271-8001
FAX 072-271-8002
HP https://www.asunarokusabe.com/

年頭のご挨拶

堺市　健康福祉局　障害福祉部　障害施策推進課長　吉田　慎一

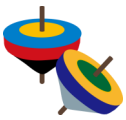
明けましておめでとうございます。

堺愛育会の皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は、本市障害福祉行政に、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は元日から能登半島地震があり、8月には初めての南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表され多くの方が生活に不安を感じられたかと思います。また、障害福祉においては、令和6年4月1日に改正障害者差別解消法が施行され事業者に対し「合理的配慮の提供」を義務付けるなど大きな変化であったと思います。時代が変わり、自然災害のような困難があっても、それらの乗り越える基礎となるのは、人と人の対話なのではないでしょうか？あすなろ授産所の皆さんは、利用者の方の声に耳を傾けお一人おひとりに寄り添った支援をされています。変化や困難の多い一年でしたが、皆様には種々の変化に柔軟に対応していただきながら、活動にご尽力いただきましたことにお礼申し上げます。

本市では、令和6年3月に「第5次堺市障害者計画・第7期堺市障害福祉計画・第3期堺市障害児福祉計画」を策定し、障害のある方が住み慣れた地域で、安心して、主体的に、心豊かに暮らせる共生社会の実現をめざしています。その取組の1つとして、本市障害福祉の拠点である健康福祉プラザにて、授産活動支援センターを中心に堺市内の授産活動の活性化に尽力しております。今後も皆様と連携をしながら進めていきますので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

結びにあたり、この一年が皆様にとりまして実りの多い年になりますとともに、堺愛育会のさらなるご発展、会員の皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。



2025年　新年のご挨拶

堺愛育会会長　　曽根　政美

あけましておめでとうございます。

平素は、堺愛育会にご支援ご協力いただきありがとうございます。

さて、昨年6月8日には記念すべき堺愛育会第50回総会を開催することができました。半世紀にわたり皆様方のおかげをもちまして後援会活動を続けることができましたことに感謝いたします。堺愛育会が次のステージに向けて更に飛躍できますよう引き続きお力添えをよろしくお願いいたします。あすなろ授産所におきましても、ご利用者、ご家族のニーズをキャッチして新たな事業の取り組みを進めていただけたらと思っています。

また、昨年は、堺市博物館ミュージアムショップにおいて、市内3カ所の福祉事業所作成の古墳をデザインしたグッズ販売を企画していただき、あすなろ授産所からは「さをり織り古墳キーホルダー」を出品しました。私がショップを訪れた時には既に売り切れとなっていまして、「福祉事業所のグッズは好評で完売しました」とショップの担当者にお聞きしうれしく思いました。これからも、会員の増強を始め自主製品の販路拡大などに努めてまいりたいと考えていますので後援会活動に対するご意見ご要望などございましたらお声を寄せていただきますようお願いいたします。

2025年が皆様方にとって輝かしい年となりますようご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせて頂きます。